

# KOUNAN SMILE vol.41

～江南ラミネートを取り巻くすべての人たちに笑顔を～

2020.2

第64回 新春紙初市に  
1月7日、参加しました



## 片岡、産休・育休に入ります！

予定日は  
4月3日！

今回特別にこの枠に掲載させていただきます。  
事務所所属の片岡萌美です。

私は、3月から産前産後休業・育児休業を取  
得させていただき、みなさんと一緒に働くのは  
2月いっぱいではしばらくお休みになります。

例えば、2019年の初め、ハローワークで求人を見出し応募。  
2月に入社し、ちょうど1年。1年の間に転職、転居、結婚、妊娠  
と、新しい人生のスタートともいえる出来事がいくつもあったよう  
に思います。

幸い、体調不良でお休みすることなく出勤することができていま  
す。「元気な妊婦よなあ」と言っていたのですが、今日までの間、  
皆さんの優しさに頼らせていただき、あらゆる面で心遣いをいた  
だいたおかげです。

「おめでとう」「順調？」と、気にかけて声をかけてくれたこと  
重い荷物があると何も言わずに率先して運んでくれたこと  
私がやらなくてはならない書類の片づけも  
「重いけんせんでええよ」と終わらせてくれたこと  
危なっかしい行動に愛をもって注意してくれたこと  
挙げればキリがないほどです。

江南ラミネートでは、結婚や出産を機に退職される方が多く、こ  
のような休暇をとらせていただくのは初め  
てということで、引継ぎや新たな仕組  
み作りに関して考えなければならぬ  
ことも多くあったかと思えます。そん  
な中でも、休暇を取ることを快諾して  
くださった社長、清子さんに感謝します。



女子会しました～♪

性別は  
男の子♡

私が2020年掲げた目標は「豊かな心を育む！」です。これは、  
生まれてきてくれる子どもに対してもそうですが、自分自身に向け  
ての言葉でもあります。大きな喜びがある一方で、人生初めての右  
も左もわからない出来事の連続がこれから始まります。途方にくれ  
たり、逃げだしたくなったりすることなく  
さんあるでしょう。そんな時でも、「豊か  
な心でいること」を忘れず、優しい気持ち  
で向き合い、その瞬間を大切にしながら、家  
族とともに成長していきたいと思えます。そして、また帰ってくる  
頃には人として大きくなり、みなさんと笑顔で働きたいです！

子育て  
頑張ります！

【産前産後休業とは】	【育児休業とは】
出産予定日の6週間前(申請による) 出産の翌日から8週間(原則取得)	産休後、子供が1歳になるまでの間 で希望する期間、男女問わず会社 取得することができる
【平成30年度育児休業取得者割合】6,131事業所を対象に調査	
女性 : 82.2% (対前年度比 1.0ポイント低下)	
男性 : 6.16% (対前年度比 1.02ポイント上昇)	
厚生労働省 <a href="https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/71-30r.html">https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/71-30r.html</a>	

自分で考え工夫し、仕事にプラスア  
ルファを生み出してくれる片岡さん。  
おかげで事務所のレベルやクオリティ  
が上がりました♪私もたくさん助け  
てもらいました。感謝！ずっと居て欲しいのが本音ですが(笑)、  
FOR YOUの精神でみんなにいい影響を与えてくれた片岡さん、  
いっぱい応援してあげたくります！安心して出産、育児をし、  
復帰できるように、制度だけでなく“江南らしさ”でサポートでき  
るようにしていきたいと思えます！ by きよこ

男性の取得率も  
年々増えていますが、  
期間の最多は5日未満だそう！

## HAPPY BIRTHDAY 2月

- 三好 将人 1日
- 宮内 真弓 7日
- 後道 将貴 9日
- 宮崎 雅美 22日
- 岡崎 大樹 25日

### 1月27-28日 西精工ベンチマーク

相川、新田の2名で西精工さんへ行っ  
てきました！話に聞いていた朝礼  
は圧巻で、1時間が短く感じるほ  
ど！社歴年齢関係なく真剣に討論  
ができる雰囲気づくりが出来てお  
り、社員同士が本当に信頼しあっ  
ているのだと感じました。西社長  
の講話にあった「心理的安全性、  
大家族主義」はこの朝礼あつての  
ものだと実感しました！by 新田

### 1月11日 松山の「いい会社」ベンチマーク

社長、坂川、大西(輝)、大塚、中川、瀧口(敬称略)  
の6名でベンチマークに行ってきました！  
「四国でいちばん大切にしたい会社大賞」  
の第8回 中小企業基盤整備機構四  
国本部長賞受賞の㈱ヴァンサンカン  
さん、第6回 審査員特別賞を受賞  
の㈱マルブンを訪問させていただきました。  
詳しくは紙面が足りない  
のでブログを見て下さい♪



いい会社づくりのためのファシリテーターとしてお世話になる㈱コンベッ  
クスの遠藤さん。わが社の木鶏会に初参加し、楽しかったので今年1年  
参加してくれるとのこと！共に有意義な時間を過ごしていきましょう！



遠藤さんの指導の下、  
いろんなプロジェクト  
をすでに実践してきて  
いる三木特種製紙さん  
の研修を勉強にお邪魔  
させていただきました！



毎月1人をランダムにピックアップ！  
仲間のことをもっと知ろう！というコーナー



今月の  
主役！

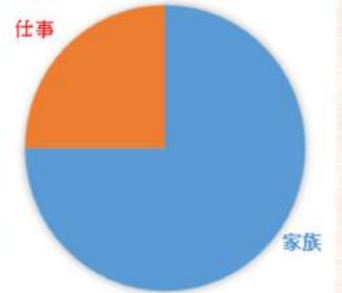
今月の主役は藤田明さんです。  
藤田さんはめんどくさがり屋のマイペース。しっかり者のイ  
メージが強いですがそういえば新年の抱負は「自分に勝つ」  
でした。趣味はサイクリングやウィンドウショッピング！  
藤田さんといえばアウトドア人間という先入観がありますが  
実はゲームが大好き！暇なときは一日中ゲームをしてしま  
うことがあるそうです！ただ、やはり藤田さんは活動的です。  
休みの日は映画を観に行ったりマッサージに行ったりドライ  
ブしたりと充実した休日をお過ごしているようです！  
好きなものは「焼肉」！何が食べたい？と聞かれると100%  
焼肉と答えるほど好きです。あとは「和菓子などのあんこ」  
が好きで、苦手なものは「虫」で特にゴキブリは触れないほ  
ど嫌いだそうです！藤田さんは「ウィルキンソンの炭酸水」  
を毎月2箱(48本)箱買いするほど気に入っているそうで、本人曰  
く「コーラも美味しいけど飲むと余計喉が渇く。ウィルキンソ  
ンの炭酸水はスカッとすし喉も潤います！」とのこと。

### ◆あなたの10年前

10年前は江南ラミネートに入社して10年目くらいで遊ぶのが欲  
しいものの為に仕事をするって感じてました。何をすることも自分の  
ことしか考えてなかったですね。とのこと。

### ◆脳内パーセンテージ

家族  
大好き！



### ◆前回の主役(大塚さん)からの質問

- Q、何事にも一所懸命で疲れないですか？解消法を教えてください！
- A、常に大小の楽しみを持つ！もし疲れたら早く風呂に入って  
たくさん寝る！何のためにしているか明確になっている！

以上、藤田さんの調査結果でした！  
次は誰が選ばれるか、お楽しみに♪

## 「カツ社社長がゆく」の巻

### 第1工場休憩室 プチリフォーム

休憩室の床が！剥がれてつまづい  
てしまうことも…ということで、  
一樹さんをはじめみなさんと加工  
の合間をぬって施行してくれまし  
た！見違えるよ  
うにキレイにな  
りましたね！



ありがとうございます！

### 1月30-31日 CHO養成講座 最終回！

7ヶ月、8回に渡っての講座が終わり  
ました。CHOとは組織の幸福度を  
増進させる専門家であり、社員の幸  
せとは何か？から始まり、支援型リー  
ダーシップ、対話力向上、人間力を  
高める、これからの時代の働き方、  
健全な財務の在り方など色々な視点  
からの講義でした。異業種企業の経  
営者の方との交流もあり大変 有意  
義な時間でした。このような勉強の  
場を与えて頂いたことに感謝し、こ  
れからわが社の社員の幸福増進のた  
めに活かしていきます！ by 坂川



坂川さん、宗石さん お疲れ様でした♪  
みんなで幸福度あげていきましょう！

一年位前から「川之江先輩塾」に参加して川之江  
高校の支援をさせて頂いて頂いております。私が川之江先  
輩塾に参加しようと思ったのは二つ理由があります。  
一つは、地元川之江高校の生徒の皆さんに、四国  
中央市の素晴らしいところを知ってもらい、地元を誇りを  
持つてほしいからです。二つ目は今後この社会で生  
きていく若者に「挑戦する勇氣」を持つてほしいと  
いうことがありました。四国中央市の素晴らしいところを  
知ってもらおうということで、一、二学期に地元産  
品のイリコやお茶、林業、伝統の水引細工に加え、  
四国中央市を代表する企業の方々に講師をお願い  
して高校で授業をして頂きました。各企業の皆さん  
は忙しい中、全力で協力してくれました。それは地  
元の若者が都会へ流出していくことに大変危機感を  
持っているということ、若者が都会へ流出してい  
く原因の一つは地域の大人が子供たちにこの町の良  
さをしっかりと伝えることができていないと考え、  
四国中央市の素晴らしいところや日本一の紙産業の凄さを  
知ってほしいという熱い思いがあるからでした。  
そしてこの一月には七名の川高生がスコットラン  
ドへ海外研修に行くという「挑戦する勇氣」を実践  
してくれました。初めて行く国、慣れない習慣、言  
葉が通じない中、数多くの貴重な経験と失敗を積み  
重ねたようです。誰でも初めてのことには挑戦するの  
は勇氣がいらいます。そして当然のことですが、初め

み出してくれることを期待しています！ 克晴